

令和元年度山形県港湾協会・酒田港湾振興会 合同総会が開催されました

6月4日（火）、酒田勤労者福祉センターにて、山形県港湾協会（会長：吉村美栄子山形県知事）と酒田港湾振興会（会長：丸山至酒田市長）の令和元年度合同総会が開催されました。

総会後には、当事務所所長の池田武司が、「港湾をめぐる最近の動向について」と題して講演しました。講演では港湾の中長期政策である「PORT2030」について紹介し、2030年に港湾が果たすべき役割について解説しました。また、酒田港におけるコンテナ輸送やクルーズ船の状況、再生可能エネルギーに関する動向の他、日沿道の整備による酒田港からの物流・人流の活性化などについて説明しました。



挨拶をする若松正俊山形県副知事



挨拶をする丸山至酒田市長



祝辞を述べられる森田廣県議



合同総会の様子



講演をする池田武司所長



国土交通省の事業概要説明も行いました

